

高等学校日语教材

中级日语 听解教程

主审 ○ 刘玉琴 颜冰

主编 ○ 韩兰灵



大连理工大学出版社
Dalian University of Technology Press

ZHONGJI RIYU TINGJIE JIAOCHENG

高等学校日语教材

中级日语 听解教程

主审 ○ 刘玉琴 颜冰

主编 ○ 韩兰灵

副主编 ○ 时春慧 于亮



大连理工大学出版社
Dalian University of Technology Press

图书在版编目(CIP)数据

中级日语听解教程 / 韩兰灵主编. — 大连 : 大连理工大学出版社, 2017. 9

ISBN 978-7-5685-1080-6

I. ①中… II. ①韩… III. ①日语—听说教学—高等学校—教材 IV. ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2017)第 212723 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行:0411-84708842 邮购:0411-84708943 传真:0411-84701466

E-mail:dutp@dutp.cn URL:<http://dutp.dlut.edu.cn>

大连金华光彩色印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:185mm×260mm 印张:17.75 字数:406千字
2017年9月第1版 2017年9月第1次印刷

责任编辑:张凡

责任校对:孙健淞

封面设计:王付青

ISBN 978-7-5685-1080-6

定 价:36.00 元

本书如有印装质量问题,请与我社发行部联系更换。

前 言

随着外语教学改革的不深入，对学习者的听力水平的要求越来越高。在各类日语能力考试中，如日本语能力测试（JLPT）、实用日语考试（J.TEST）、商务日语能力考试（BJT）、日本留学考试等，其中的“听力”所占比例为三分之一到一半左右，明显高于其他语言知识项目。因此，听力水平的重要性不言而喻。然而在中国，由于缺乏外语练习的环境，学生听力水平的提高比阅读等能力的提高要困难得多。

本书参照日本语能力测试（JLPT）现行出题标准精心编写，旨在提高学生的日语听解能力。作者对学习者在日语听解方面的难点与薄弱环节进行了综合分析，并设置了大量的练习题，帮助学习者通过实践加深对听解测试的理解，消除恐惧感，增强信心，从而提升听解能力，提高日语综合应用能力。

本书以完成初级日语语法的学习者为对象，适合初级以上水平的学习者使用。内容实用性强，形式新颖，既注重日语语言知识的学习与应用能力的培养，又注重开阔跨文化交际的视野。

本书的特点：

1. 按照日本国际交流基金颁布的《日本语能力测试指南》中听解部分的考试要求编写而成，并参照了日本官方样题以及历年日语能力考试的真题，精选了300多道练习题。
2. 依据第二语言习得的理论，设计了“基础篇”“场景篇”“应用篇”“实战篇”，题目由易到难，有利于学习者制订学习计划，循序渐进、有的放矢地学习。
3. 对于重点词汇、重要表达方式、解题技巧等都有详细的解说，并配有完整的答案及听解原文，便于学习者自主学习，夯实基础，提高听力水平。
4. 从众多场景中挑选与学习者的生活密切相关的8个场景，列出每个场景常见的重点语句及重要表达方式，使学习者能通过听解练习掌握词汇、语法，达到一举

两得、事半功倍、相辅相成的效果。

5. 本书精选的练习题，包含丰富的话题和地道的语料，并由易到难循序渐进、逐步展开。内容涵盖了校园生活、饮食购物、娱乐运动、公司工作等日常生活的各个方面，体现当代多样性生活的主题。这有利于拓宽学习者的文化视野，提高综合人文素质，促进跨文化交际能力的发展。

6. 本书由日籍专家录音，除了完整的听解练习题外，重点词汇、重要表达方式等也配有录音。学习者通过反复的听音练习，既能提高听解能力，也能学到标准的发音。

本书的构成：

本书由基础篇、场景篇、应用篇、实战篇四大部分组成。建议按照每周4课，分10周的节奏开展教学或自学。

基础篇由8课组成。主要针对如难辨音、缩约形、声调、语调等听解的基础问题进行讲解和练习。虽说是基础部分，但对听解能力的提高起着至关重要的作用。如果基础篇掌握不好，可能会影响到后面对完整的听力题目的理解。

场景篇由8课组成。列出了每个场景中的重要词句和表达方式，并配有相应的听解练习题。不仅能够满足应试的需求，也能提高学习者在实际生活中的日语应用水平。

应用篇由5部分组成，每部分4课。这5部分就是《新日本语能力测试指南》中规定的听解试题的五大题型，即：问题理解、重点理解、概要理解、即时应答、综合理解。每部分都由“常见设问方式”“经典试题解析”“仿真实践”三部分组成。“常见设问方式”帮助学习者了解该部分设问的特点，找到规律，带着目的进入听解。“经典试题解析”有两道题目，主要来自日本官方样题，详细介绍解题过程和解题技巧，为考生引路，指导考生正确迅速地解题。“仿真实践”部分为学习者准备了20~50道配套练习题，充分满足考前强化训练的需要。

实战篇由4套完整模拟题组成。通过基础篇、场景篇、应用篇的学习和练习，学习者可以用实战篇来检验学习成果。模拟题完全按照日本官方样题的形式并参考历年真题编写而成，学习者通过自测，可以掌握自己的听解水平，也能发现各自的薄弱环节，再进行针对性练习。

附录中包括全部练习以及模拟题的听力原文、参考答案。

“听”“说”不分家。本教材采用的是生活气息极其浓厚的对话和独白，这些材料以正常语速展开，有强烈的感情色彩，临场感很强。作为学习者，必须具备听懂这类材料的实力。首先要跟得上正常语速，把握语流；其次要熟悉试题的形式和会话或独白展开的形式；再次，在练习中应该在听完材料之后，有意识地模仿或复述。听得多，说得多，习惯成自然，就能攻克对听力的畏难心理。

日语能力考试新题型实行7年多以来，听解部分的内容涉及的话题范围愈发广泛，难度也有所增大，这就需要学习者掌握听解策略，提高日语综合运用能力。衷心希望本书能为提高学习者的听解水平和语言应用能力贡献微薄之力。

在编写本书的过程中，编者得到了大连理工大学软件学院乔国钧教授、赵圣花副教授的指导和帮助，以及大连理工大学出版社日语编辑的诸多指导与鼎力支持，在此表示诚挚的谢意！

由于编写时间仓促，本书难免有疏漏不足之处，恳请同行和学习者不吝赐教。

编者

2017年7月

目 录

基础篇

	本文	听力材料	参考答案
第 1 课 难辨音	1	159	258
第 2 课 缩约形	5	159	258
第 3 课 声调	10	160	260
第 4 课 语调	13	161	260
第 5 课 省略表达和委婉表达	18	163	261
第 6 课 否定表达	25	165	262
第 7 课 授受、使役、被动	31	166	262
第 8 课 敬语	36	168	262

场景篇

第 9 课 学校	40	172	263
第 10 课 公司、工作	45	173	263
第 11 课 找房源、找工作	50	175	263
第 12 课 邮局、银行、医院	54	177	264
第 13 课 餐饮店、百货店等	60	178	264

第 14 课 预约	65	180	264
第 15 课 店内广播、天气预报	70	181	264
第 16 课 交通广播	76	183	265

应用篇

第 17 课 问题理解 (一)	81	184	265
第 18 课 问题理解 (二)	87	187	265
第 19 课 问题理解 (三)	89	189	266
第 20 课 问题理解 (四)	93	191	266
第 21 课 重点理解 (一)	96	193	266
第 22 课 重点理解 (二)	102	196	266
第 23 课 重点理解 (三)	105	198	267
第 24 课 重点理解 (四)	108	200	267
第 25 课 概要理解 (一)	111	202	267
第 26 课 概要理解 (二)	115	205	267
第 27 课 概要理解 (三)	117	207	268
第 28 课 概要理解 (四)	119	210	268
第 29 课 即时应答 (一)	121	213	268
第 30 课 即时应答 (二)	126	215	269
第 31 课 即时应答 (三)	128	217	269
第 32 课 即时应答 (四)	130	219	269
第 33 课 综合理解 (一)	132	221	270

第 34 课 综合理解 (二)	138	224	270
第 35 课 综合理解 (三)	140	226	270
第 36 课 综合理解 (四)	142	228	270

实战篇

第 37 课 模拟测试 (一)	145	230	271
第 38 课 模拟测试 (二)	148	236	271
第 39 课 模拟测试 (三)	151	243	271
第 40 课 模拟测试 (四)	155	250	272

参考文献 / 273

(8) 野党の()が強く、この法案は成立しませんでした。

A. ていこう

B. てんこう

(9) わたしの字がコンクールで高い()を受けました。

A. ひょうか

B. しょうか

(10) 学会に参加するかどうかは()です。

A. じんい

B. にんい

3 精讲细评

在日语初学阶段，每个人都接受过清音与浊音、长音与短音、促音与平音、拗音与直音的对比等语音方面的基本功训练。对于N2的应试者而言，这些更是无需赘言的基本常识。然而，通过“自我检测”练习，我们不难发现，仍有一些音成为了我们辨别词义的难点，可以称之为“难辨音”。学习日语到今天，大家可能都有所体会，如果听不准，可能就不准，反过来亦然，而这种现象也将成为我们学习路上的绊脚石。下面对于大家普遍感觉困难的难辨音做一些整理。对于例句中出现的单词和句子，请反复仔细听、模仿，掌握其发音要领，领会辨意策略。

(一) 相似音



日语中有些假名置于单词中时发音相似，难以听辨。

1. タ行和ダ行

【例1】天気(てんき) / 電気(でんき)

【例2】a: それでは(かんたん → 簡単)ですが、これで私の挨拶を終わります。

b: 皆様、どうぞご(かんたん → 歓談)ください。

2. カ行和ガ行

【例1】格好(かっこう) / 学校(がっこう)

【例2】a: あの人は、ゲームの(ぎょうかい → 業界)では有名だそうです。

b: この研究会は自動車(きょうかい → 協会)の援助を受けています。

3. ダ行和ナ行

【例1】大事(だいじ) / 内示(ないじ)

【例2】a: これからは、学歴より(のうりよく → 能力)のある人間が評価される。

b: これは、どんな(どうりよく → 動力)で動いているのですか。

4. ダ行和ラ行

【例1】一段（いちだん） / 一覧（いちらん）

【例2】a：今度の日曜日（デート）しませんか。

b：為替（レート）が絶え間なく変動します。

5. ジョ和ヅ、ジエ和ゼ

【例1】情勢（じょうせい） / 造成（ぞうせい）；自衛官（じえいかん） / 税関（ぜいかん）

【例2】

a：大学には（じょうきん → 常勤）講師が13人います。

b：（ぞうきん → 雑巾）の使い方も分からない生徒が少なくない。

6. イ和ン

【例1】精製（せいせい） / 宣戦（せんせん）

【例2】a：大学時代の専攻は（えいぶん → 英文）でした。

b：（えんぶん → 塩分）を控えたメニューを作った。

（二）ガ行鼻浊音

ガ行的辅音，在单词中发成鼻浊音。例如：「ありがとう」与「アリアトウ」很相近。

【例1】長い（ながい） / 鏡（かがみ）

【例2】この問題は衆議院で大きな（ろんぎ → 論議）を呼んだ。

（三）「ハ」「ヒ」「ヘ」「ホ」「ツ」的弱音化

词头h的发音，常常被弱化，有时感觉听不到h的音，「ツ」有时也很弱。例如：会发现「あつさ」与「あっさ」很接近。

【例1】匹敵（ひってき） / 豊富（ほうふ）

【例2】この（ほうほう → 方法）でやれば、大丈夫です。

（四）「ン」+元音

拨音「ン」之后加上元音，不易分辨。

【例1】本を（ほんを） / 単位（たんい）

【例2】この本を売るための新しい（プランを）考えています。

通过讲解和练习，相信大家对于难辨音的常见形式以及发音规律有了较深的理解，但是要想达到听准并听懂的目标还需要大量练习。练习中除了听清发音，还要学习对照前后语境推测、猜测其意义。此外，部分南方长大的学习者，受方言的影响，对ナ行假名和ラ行假名的发音和听辨深感困难。充分利用录音材料，有意识地体会发音要领，模仿录音练习发音，一定能克服难辨音这一难关。

4 仿真实践



听录音，然后在（ ）里写出假名，如有汉字，写出其对应的汉字。

例：a この卵は賞味（ きげん → 期限 ）が10日も過ぎている。

b（ きけん → 危険 ）だからすぐ捨てよう。

- (1)（ → ）では、社会福祉を勉強する予定です。
- (2)この高校では、たばこを吸うと、（ → ）になります。
- (3)この建物は世界（ → ）の木造建築物です。
- (4)（ → ）に教室を出る人は、窓を閉めて電気を消して行ってください。
- (5)入場券は（ → ）で買えば安くなります。
- (6)イカやタコは、（ → ）動物です。
- (7)マラソンは最後にすごい（ ）があった。
- (8)サッカーの試合では、（ ）が出ると、選手は退場しなければなりません。
- (9)あの人は昔（ → ）をしていたそうです。
- (10)（ → ）で厳しく検査されて、かばんを開けて調べられた。
- (11)（ → ）スピードは、時速70キロです。
- (12)この国では、1964年に独立（ → ）がなされました。
- (13)（ → ）を出て、バイオリンの先生になりました。
- (14)この部屋は（ → ）を付け替えたほうがいいですよ。
- (15)大した（ → ）じゃなくてよかったですね。
- (16)この計画を実現するためには、各国の協力が（ → ）となるでしょう。
- (17)写真のこの部分を（ → ）ください。
- (18)今日は真夏日となりました。日中の（ → ）で倒れた人が何人か出たそうです。
- (19)政治には国民の意見が（ → ）されなければなりません。
- (20)あの人は、この大会の（ → ）です。

第2课 缩约形

1 学习目标

在现代日语中，缩约形已经融入日常的语言生活交流中。它是一种语言简化现象，其结构和特征直接受整个日语词汇系统的影响。由于其组合形式有规律可循，如果对它的规律性有充分认识，必将对流利自然的语言交流产生影响。本课总结了具有代表性的缩约形及常用口语的音变形式。通过本课的学习要掌握一般书面语体和口语体的特点及区别，习惯口语中的各种缩略形式，达到听音即能迅速反应出相应意思的水平。

2 自我检测

听录音填空，并在括号中写出原来的形态。



例：彼の部屋、電気が 消えてる (→消えている) ね。

- (1) これ、あっちに_____ (→)。
- (2) 今のうちに_____ (→)？
- (3) 来月？_____ (→) だめだよ。せいぜい今度の土曜日だな。
- (4) _____ (→) だめって言ったのに、_____ (→) だから。
- (5) そんなやり方_____ (→) うまく行かないと思うよ。
- (6) あ～あ、_____ (→)。
- (7) 有名なすし屋さんがこの辺にある_____ (→)。
- (8) あの人のお話、全然_____ (→)。
- (9) へえ？あんな高級車に_____ (→)？
- (10) _____ (→) いいわね。小型で使いやすいそう。

3 精讲细评

日语口语中有些特殊的语音现象让学习者感到困惑，比如“缩约形”。虽然教科书上并没有针对这些音变形式做系统的解释，但是它们的使用渗透到社会生活的方方面面，几乎每段日常对话中都会出现缩约形。所以我们要想听懂自然的日语，必须重视并掌握缩约形。日语的约音现象很复杂，下面总结了常见的缩约形的音变规律及具有代表性的口语音变形式，请跟录音认真模仿，不要仅停留在理解的层面上，而应积极地吸收它，达到“脱口而出”的水平。（注意：例词例句的序号为从头至尾的通号。）

(一) 「い」的省略



「ている」→「てる」 「ていきます」→「てきます」

【例】(1) ちょっと、待っていてね。→ちょっと、待っててね。

(二) 元音与前面的辅音相拼，变成另外一个音。

「ておく	・	てある	・	てあげる	・	ておいで	・	ておる
↓		↓		↓		↓		↓
「とく	・	たる	・	たげる	・	といで	・	とる

【例】(2) この手紙、出っておいてくれる？→この手紙、出しといてくれる？

(3) わたし、やってあげるよ。→わたし、やったげるよ。

(三) 拗音化

「れは/れば」→「りゃ」
 「ては/では」→「ちゃ/じゃ」
 「ければ」→「きゃ」
 「てしまう/でしまう」→「ちゃう(ちまう)/じゃう(じまう)」

【例】(4) それはないよね。→そりゃ、ないよね。

(5) 寝ては、だめ。→寝ちゃ、だめ。

(6) 新しい仕事を探さなければ。→新しい仕事を探さなきゃ。

(7) 鍵がなくなってしまった。→鍵がなくなっちゃった。

(四) 与表示引用「と」连读的缩约形

と→って
 といえば→ってば
 と言ったら→ったら
 というのは→ちゅうのは、って
 ということ→ちゅうこと
 という→っていう、って、ちゅう、つう

- 【例】 (8) 「小林さん、引っ越したいんだって？」
 「うん、いろいろ探しているんだけど、なかなかねえ。」
 (9) 花がいっぱいで、もう春って感じだったわ。
 (10) 日本の電車の中って、冬なんであんなに暑いでしょよね。
 (11) すべての条件が整っているところってないわよ。

(五) 拨音便

「に」「の」→「ん」
 「ら」「り」「る」「れ」→「ん」
 「ない」→「ん」 (男性常用)

- 【例】 (12) いちにち → いちんち
 (13) そんなの → そんなん
 (14) わからない → わかんない
 (15) たりない → たんない
 (16) 知らない → しらん
 (17) わからない → わからん

(六) 其他口语音变形

特殊：「ても」→「たって」、「でも」→「だって」

口语中一些单词也会出现缩略形式，如：

短缩式：「ところ」→「とこ」、「このあいだ」→「こないだ」

っ式：「どちら」→「どっち」、「とても」→「とつても」

ん式：「あまり」→「あんまり」

省略式：「それで」→「で」、「まったく」→「ったく」

尾略式：「ありがとう」→「ありがと」、「ほんとう」→「ほんと」

【例】(18) 急いでももう間に合わない。→急いだってもう間に合わない。

(19) ほんとう、僕も行きたかったな。→ほんと、僕も行きたかったな。

要熟练掌握上面介绍的各种缩约形实非易事，这就需要我们反复听并积极跟读、模仿录音和多做练习。当练习到能熟练地说出来时，就意味着能听懂了。在听到缩约形的时候，要快速理解，避免只有转换或原形才能理解的情况。因此，直接用“口”和“耳朵”将这些常见的口语音变形记住是非常重要的。

4 仿真实践

听录音填空，并在括号中写出原来的形态。



例：このへんじゃあ、アルバイト代安いよ。町まで行かなきゃ（→行かなければ）。

- (1) のど、かわいたから、お茶でも_____（→_____）。
- (2) あの人、_____（→_____）、知らないふり_____（→_____）んですよ、いつも。
- (3) それ、そこに_____（→_____）。後で使うから。
- (4) 急ぐんでしょ。私が手紙_____（→_____）から。
- (5) 山田さん、もう会議に_____（→_____）。
- (6) あなたが言えないんだったら、私が代わりに_____（→_____）。
- (7) 全部_____（→_____）から、次のを頼みましょうよ。
- (8) くれる_____（→_____）言うんだから、_____（→_____）。
- (9) ボーナスが出たから、タクシーで_____（→_____）かな。
- (10) _____（→_____）宿題があるんなら、早く_____（→_____）。